



向陽防災科学講座（和大）を実施しました！

2月14日（金）、環境科学科1年生を対象に「向陽防災科学講座」を実施しました。和歌山大学災害科学・レジリエンス共創センターの此松昌彦教授、太田和良客員教授、桑将倫客員准教授にご来校いただき、「人工衛星みちびきと通信できる！防災機器Q-ANPIを体験してみよう」と題して講座を行っていただきました。当日は日本版GPS衛星として有名な「人工衛星みちびき」と通信して、避難所の防災情報をやり取りできる衛星安否確認サービスQ-ANPI（キューアンピ）を使って、衛星を使った情報通信を体験しました。



科学英語講演（普通科2年生文系）を実施しました！

2月14日（金）、ナイジェリア出身で、大阪大学人間科学研究科研究員のDavid Sotola先生をお招きし、「科学英語講演」を行いました。

「Corruption & Anticorruption（汚職と汚職防止）」というタイトルで、前半はナイジェリアやアフリカの文化について、後半は研究内容である汚職についてお話いただきました。日本とナイジェリアは、礼儀や労働観において似た文化をもつ一方、時間を守ることにに対する考え方など、異なる部分もあるそうです。生徒たちは、特にナイジェリアの食文化や結婚文化について積極的に質問していました。後半は、さまざまな汚職

の形態、汚職防止機関の種類、科学技術による汚職防止や日本における汚職事件について話してくださいました。難しい内容もありましたが、生徒たちは事前学習で調べたことをもとに、理解しようと努めていました。以下、生徒の感想です。「ナイジェリアについて、日本との相違点を含めて説明してくれてとてもわかりやすかった。今回の講演がきっかけで、ナイジェリアの文化などに興味を持つことができた。」「後半は難しくわからないところもあったけれど、政治について英語で学んで、視野がとても広がった。想像していたより聞き取れたし、質問できて、自分の英語力が向上していることも感じて、とても良い経験になった。」「英語の難しさを感じたが、直接自分で質問してみたことで、より理解が深まったし、挑戦してみることは大切だと思った。今後も、このような異文化を学べるような講義に参加していきたい。」「汚職に関しては、国内でも発生しているので、身近なものとして捉えられて興味深かった。」「日本でも政治の汚職や裏金問題などをよく見るので、なぜそのようなことが起きるのか、もっと知ろうと思った。」「長時間、海外の人の話をしっかりと聞く機会が今までなかったのでとても良い経験になった。」「自分から学ぶ姿勢の大切さに気づかされた。」

